

## 2023年3月定時評議員会議事録

1. 日 時 2023年3月16日(木) 17時00分～19時00分
2. 場 所 政治経済研究所1F
3. 形 態 映像講話室およびオンライン
3. 住 所 〒136-0073 江東区北砂1-5-4
4. 出席者 オフライン：建部正義(議長)、萩原伸次郎、北村浩  
オンライン：上原淳子、内田敬子、大日方純夫、坂本暉正、前畑憲子  
星野輝夫、山田朗  
(評議員12名中10名出席)  
理 事：齊藤壽彦(代表理事)、石田博美、合田寛、齋藤正美、長谷川元彦  
(理事 10名中5名出席)  
監 事：國吉昌晴  
(監事 2名中1名出席)

### I 開会ならびに事務局説明

- ・事務局より評議員12名中10名(オフライン3名、オンライン7名)が出席で定数を満たしたことが確認され、定刻通りの開催であることが報告された。
- ・審議に先立ち、議事録署名人として星野評議員と上原評議員が選任された。

### II 招集者(代表理事)挨拶と法人運営の近況報告

- ・会議招集者として齊藤代表理事より挨拶がなされ、法人の近況が説明された。

### III 法人組織ならびに評議員会の概略説明

- ・事務局より、公益財団法人に関して、評議員会の位置づけを中心に説明が行われた。

### IV 評議員・理事・監事紹介

- ・出席者が自己紹介を行った。

### V 審議事項

#### 議題1 2023年3月定期提出書類について

##### 議案1 2023年度事業計画について

齋藤正美業務執行理事より、概況、I)公益目的事業1(公1)、III)法人組織整備と財政基盤の強化が、石田業務執行理事より、II)公益目的事業2(公2)が説明された。また、齋藤正美執行理事より、2024年度に計画されていた長期修繕計画を前倒しして、雨漏り対策のため屋根の補修工事等を2023年度に1500万円程度の予算にて行う旨の説明が行

われた。

評議員会は、2023年度事業計画書及び長期修繕計画を前倒し実施することを有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

議案2 <sup>2023</sup>2022年度予算書について

長谷川理事より、2023年度予算書について説明が行なわれた。

評議員会は、2023年度予算書を、有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

## 議題2 定款の変更について

議案1 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」の改正に伴う変更

石田執行理事より、職員と理事を兼務する職員についての規定を改定する旨の説明が行われた。

評議員会は「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」の改正に伴う変更を有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

議案2 定款に学芸員を表記する

石田執行理事より、文化庁の「博物館法の一部を改正する法律」(2023年4月施行)の主旨に則り、定款に「常勤の学芸員」を表記し、関連規定の常勤勤務者給与規程を改定する旨の説明が行われた。

評議員会は、定款の変更及び関連規定の改定を有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

## 議題3 ホームページ改修について

議案1 ホームページ改修予算執行の事後承認について

齊藤正美執行理事より、ホームページのスマートフォン対応など機能の改善・向上を図るため、改修を業者に依頼していたところ、費用が総額1,595,000円(2022年度仮払い797,500円、2023年度797,500円)となった旨の説明を行い、100万円を超える執行額が評議員会の承認案件であることから承認を求めた。

評議員会は、ホームページ改修予算執行を有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

## 議題4 その他

議案1 特定費用準備金について

長谷川理事より、「特定費用準備資金等取扱規程」を制定したことについて説明が行われた。

評議員会は、「特定費用準備資金等取扱規程」を有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

議案2 決算での特定費用準備資金積立と修繕積立金の繰り入れ見込みについて

長谷川理事より、2022年度に特定費用準備資金として1340万円を積み立て、また、予算の許す範囲で流動資産から修繕積立金へ繰り入れる見込みである旨説明が行われた。

評議員会は、決算での特定費用準備資金積立と修繕積立金の繰り入れ見込みについて有効議席9名中9名の賛成で承認可決した。

## VI 評議員による意見表明

上原評議員より、雨漏りの範囲について質問があり、石田理事より2002年に完成した建物であることを説明した。

内田評議員より、補修工事の費用について寄付金を募ってはどうかとの意見があった。石田理事はリニューアル募金を行ったばかりであり、今回は修繕積立金で賄いたいとの説明を行った。

坂本評議員より、ホームページの改修は賛成であるが、150万円をかけるのであるから若い人の意見を取り入れることや、仕組みを作るだけでなく運用も踏まえて進めてほしいとの意見があった。齊藤代表理事は改修作業を若い人に業務委託していること、また、ご意見を踏まえて進めると回答した。

北村評議員より、学芸員の人数について質問があった。石田理事は現在、常勤（週5日勤務）1名、非常勤（週2日勤務）2名、非常勤（週1日勤務）1名であると説明した。

坂本評議員より、学芸員の給与体系を見直し、学芸員は日給制にして勤務日数に応じて支給の方が柔軟な勤務に対応できるのではないかという意見があった。石田理事は、現在、非常勤の時給については常勤のみなし時給額と同じ額を支給していることを説明し、学芸員の給与体系の見直しについては今後の課題としたいと回答した。

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人及び出席監事が押印する。

2023

2022年3月30日

公益財団法人政治経済研究所

議長 建部 正義



署名人 星野 輝夫



上原 淳子



出席監事 國吉 昌晴



(議長)



(評議員)



(監事)

